

みえ星空環境案内人講師の
水谷雅寛が
担当しました!

活動レポートVol.3

環境・体験講座のようすを
紹介するソウ!

松阪市嬉野図書館

「星たまごプラネタリウム・天文工作」



平成25年7月7日(日)

今回は出前講座として天文講座を行った、松阪市嬉野図書館での様子をレポートします。

この日は、ちようど七夕の日ということで星のお話をしました。図書館には七夕の本もたくさん置いてあります。

一足先に七夕の星空を見ていただくとう「星たまごプラネタリウム」に入りました。1回に20人ほどしか入れない小さい移動式プラネタリウムです。星空もコンパクトに見えますが、その分解説をする人と参加者が近いので、お話をしながら進めていきます。

夏の大三角である、こと座のべガと、わし座のアルタイル。それが織姫星と彦星です。その間には、七夕のお話の通り、白くボーっとした光の帯、天の川もあります。でも、天の川はなかなか見られませんが、なかには、七夕の日しか見られないと思っていたという声もありました。

この日は、当センターの講座修了生でもある「みえ星空環境案内人」の方にも、この日は、織姫と彦星の間にはきれいな天の川が見える、というお話もしました。

手伝っていたとき、星たまごプラネタリウムの中で七夕の星だけではなく、今夜の星空も一緒に見ていただきました。

七夕の日は「星空を見る日」と思っている方も多いですが、その日だけではなく、いつでも晴れたら星空を見ていただきたいと思えます。星空を見ることが、空気がきれいなのか汚れているのか、そして周りの光がまぶしすぎる「光害ひかりがい」が増えてきていないか、を知るきっかけにもなります。今年の秋から冬にかけては、大きなほつき星も見られると言われていきます。ぜひ晴れたら星空を見上げてみてくださいね。

【報告】 水谷雅寛



織姫と彦星は、どうして年に1度しか会えなくなったのか、知ってる?



「七夕の日」にちなんで織姫と彦星のお話をしました。



短冊にどんな願い事を書こうかな〜!?

天文工作「月の模型と七夕の短冊」。リアルな月の模様が描かれたペーパークラフトを作りました。



願い事を書いた短冊を持って、ハイ・チーズ!

子どもたちと、お手伝いしていた「みえ星空環境案内人」の方も一緒に記念撮影♪

センターでも、県内各地への出前でも、
どちらでも開催可能です!

社会見学の時に、あるいは学校の授業、市民団体の学習会、公民館の講座、企業の環境学習に「環境・体験講座」をご利用ください。

「星たまごプラネタリウム・星のはなし」

時間 30分～1時間30分

人数 1回20人まで ※それ以上の場合はご相談ください

対象 幼児・小学生以上・大人

環境・体験講座

水質チェック、買い物ゲーム、大気調査講座、ごみ・リサイクル講座、ふるしき活用講座、紙すき体験、地球温暖化防止と省エネルギー講座、自然体験(自然観察、バードウォッチング、水生生物調査)、エコソング「うたおう&おどろう」など

◎講座の内容や対象については、環境学習情報センター Tel(059)329-2000までお問合せください。お申込みは原則、希望日の1か月前までお願いします。